



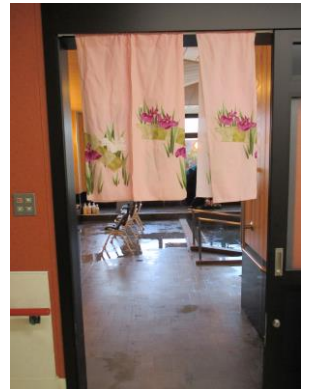
令和4年

4月号

ひな祭り行事(イベント風呂)

去る、3月3、4、5日にひな祭りにちなんで3F・4Fの浴室にてイベント風呂を開催しました。

洗面台の窓にはひな祭りにちなんだシールや装飾を行いました。それをみた利用者様から「あれ、今日はいつもと違うね」「素敵じゃない」と言うような声が聞かれました。



女性の利用者様のみならず男性の利用者様からも「とても可愛い」という声があがりました。浴室の窓に職員の方で富士山の貼り絵を作成したものを展示しました。外の光も相まって、富士山がより輝いて見えました。お湯にもうっすら富士が浮かんで見えたとか。「すごい立派な富士山だね」と驚いている利用者様もいらっしゃいました。

また4階のお風呂場には大きな鏡が4つほどあり、そこにお雛様とお内裏様の顔はめパネルを設置しました。いざ利用者様がその前に座ると大体の利用者様が驚かれ「すごく面白いね」「俺、お雛様になっちゃったや」とすごく楽しまれている様子でした。



巷では新型コロナウイルス

の流行が続いており、施設内においての外出等がまだまだ困難な状況が続いています。そんな中でも当施設では、最大限の感染対策を行った上で季節にちなんだ行事を開催し、利用者様に季節感を味わって頂けるようなイベントを今後も行っていきたく思います。

看護師 戸谷 仁美

4階たこ焼きパーティー

3月6日に4階フロアでたこ焼きパーティーを開催しました。職員が材料や器具を準備し、利用者様に手伝っていただきながら、たこ焼きともんじゃ焼きを作りました。もんじゃ焼きは歯が悪く、食べ物を飲み込む力が衰えている方でも召し上がられるようにご用意させていただきました。

たこ焼きを作っている間、参加されていた利用者様は皆様とても楽しそうな様子で、普段は



あまり自分からフロアでのレクリエーション活動に参加されていなかったご利用者様も、この時は積極的にたこ焼き作りに参加し、他のご利用者や職員に対し笑顔で話しかけ、「ここはもっとこうした方がいいんじゃない？」などと、たこ焼きを作る時のコツをアドバイスして下さっていたりしました。又、中には「はい。いらっしゃい！」などの声掛けをなさる方もいらっしゃいました。

完成したたこ焼きを召し上がっている際も、皆さん笑顔でござれており、多い方だと2、3回程度、たこ焼きのおかわりをなさっている利用者様もいらっしゃいました。パーティーの最後にその日の感想を伺うと、「楽しかった」「いつもよりいっぱい食べちゃった」「〇回もおかわりしちゃった」など、表情も明るく、とても楽しみな様子でした。



4月行事
4月21日・28日
春の音楽祭

先日、蔓延防止等重点措置が解除されましたが、毎日多くの感染者数が確認され、感染拡大が続いており、いまだに予断を許さない状況ですが、当施設では感染対策を徹底しつつ、利用者様との楽しい思い出をたくさん作っていきたいと思っております。

看護師 戸谷 ・ 介護福祉士 館

【編集後記】 いよいよ新年度が始まりました。新しい環境に飛び込む方々は、希望だったり、不安だったりいろいろな気持ちで過ごしているのではないのでしょうか？ 季節のかわりめでもありますので、睡眠をしっかりとって、体調管理をしてきましょう！ ウエストケアセンター広報委員会一同

発行元 介護老人保健施設ウエストケアセンター

発行年月日 令和四年四月八日

〒192-0151 東京都八王子市上川町 2135

TEL:042(654)5511

Fax:042(654)7716

<http://www.ims.gr.jp/west-hp/>

5階作品作り（夜桜）

～皆で作る壁画～

桜の季節になりましたがこのご時世なかなか外に出て桜を見に行く事が難しいということで少しでも季節感を感じていただけたらと職員と利用者様の共同作業で制作しました。前はしだれ桜でしたが今回は夜桜をイメージして制作しました。風流ですね～。

5階フロアには手先の器用な職員、利用者様がいたのでこ



のように大作にみえますが1週間ほどで完成しました。

完成後はフロア内に飾っており利用者様は立ち止まりまじまじとみられる姿や若い頃に旦那様と見た桜のお話を聞かせて下さる方がおりました。

5階フロアでは四季を感じていただけるような作品制作を行っています。次回の作品もお楽しみにして下さい。

介護福祉士 根岸 智也



3階レクリエーション



午後のひと時…、3Fでは、午後のレクリエーションとして以前おやつ作りを紹介しましたが、その他にもさまざまなレクリエーションをおこなっています。利用者様に、一番人気なのが漢字（数字）合わせです。ペットボトルのキャップと50cm四方のボードそれぞれ同じ漢字が書かれており、同じ漢字同士を合わせるだけなのですが、これがとても面白いようで、利用者様自らボードを持ってきて行っています。手指や脳トレにもなるので、認知症予防にもなるかと思えます。

また、女性利用者は、季節に合わせた貼り絵や製作を行っており今月は桜の花びらを作っていました。お笑いの好きな利用者は「ドリフターズ」のコントのYouTubeを見たりして沢山笑ったりしています。先日3/14には、3月の誕生会が行われ「長生きの秘訣は何ですか？」と聞くと「笑っている事」と答えていらっしやいました。その後はショートケーキを召し上がり皆さん美味しいと頬張っていらっしやいました。

介護福祉士 浦野 玲子



夢プラン報告

ウエストケアセンターでは、以前より利用者様の夢を叶えるお手伝いを行っています。今回新たに2件ご報告いたします。尚、当施設廊下へも掲示させて頂いております。

母の誕生日を、おいしいクレープで祝いたい

娘様より、母の誕生日を、おいしいクレープで祝いたいとのご希望がありました。ご本人様は甘いもの好きで、ご自宅にいらした頃は時々クレープを買いに出かけておられたとのこと。時節柄一緒に食べて話をして…という会食は難しいものの、お誕生日のプレゼントとしてご持参いただき、特別なおやつを楽しんでいただこう、ということになりました。当日はバナナとイチゴが入った出来たてのクレープと、お友達からのプレゼントのひざ掛けを受け取ったご本人。いつもと違ういでたちの娘様に戸惑った様子でしたが、クレープに気づくと、そっとちぎって一口、ちぎって一口。ゆっくりと食べながら、娘様の話しに耳を傾けたり、時々



お話をしたり、だんだんと表情も明るくなってきました。食べ終わったあとは記念撮影。

不自由な状況の中ではありましたが、久しぶりに直接顔を合わせ、お話をして、良い気分転換ができた様子でした。フロアに戻られてからもニコニコされ、ご自分から話しをされる様子が印象的でした。

※対面面会可能な期間に行っております。

「紫が大好き！」

若い頃から、オシャレに気を配られていて、特に良く使う色合いは紫色が大好きだそうです。

また、定期的に髪も良く紫色に染めていたそうです。「ずっと自分でやってたのに、ここに来てから出来ていない。髪を紫色に染めたい」と希望があり、前職で美容師だったスタッフを中心に髪の毛を染める夢プランを実施しました。

「出来る事なら、本格的にやりたい」と一度脱色してからの段取りとなり、脱色と染色を行いました。ご本人もみるみる内に色が変化していく様に、驚きと喜びの表情で、職員も思っている以上の色の変化に実感がわきました。最後はご本人がいつも愛用されている紫色の服を着て、全身紫色のコーディネートで記念撮影を終えました。「やっとできたー！ありがとう」と言って頂き、普段やれていた事を少しでも出来たと感じて頂ける時間を作れたと感じました。

